

# 「堺エネルギー地産地消プロジェクト」が 国の脱炭素先行地域に選定されました

堺市では、気候非常事態宣言とゼロカーボンシティ表明を行っており、堺環境戦略において 2050 年までにカーボンニュートラルを実現することとしています。この度、環境省による「脱炭素先行地域」の公募に対して「堺エネルギー地産地消プロジェクト」を提案し、選定されましたのでお知らせします。

## 1 「堺エネルギー地産地消プロジェクト」の概要

本市の「都心エリア」と「泉北ニュータウンエリア」において、脱炭素の取組を進めます。また、市内各地の「オフサイトエリア」で太陽光発電を行い、都心エリアと泉北ニュータウンエリアに再生可能エネルギーを供給します。さらに、デジタル手法を活用したナッジの働きかけにより環境行動の変容を促進します。

これらの取組により、2030 年度までに民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴う CO2 排出を実質ゼロにします。併せて「既存ビルの ZEB 化の促進」や「都心エリアの魅力向上」、「泉北ニュータウンの新たな価値の創造」に貢献します。

また、脱炭素が困難な都市部における再生可能エネルギーの「地産地消モデル」を全国に展開することで、日本全体の脱炭素の実現に貢献します。

## 2 各エリアの主な取組

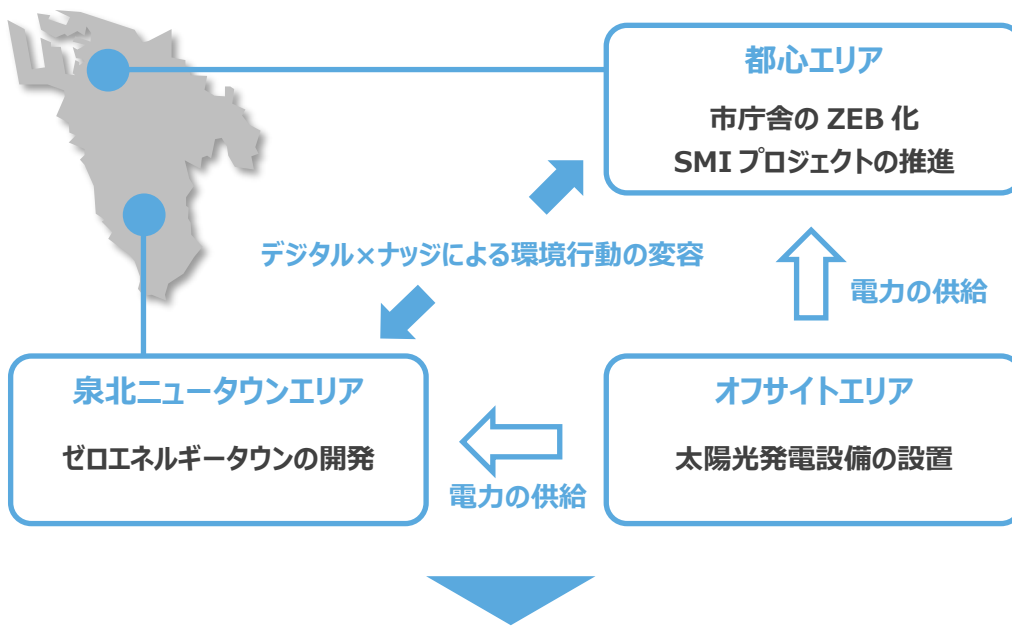
- ① 都心エリア
  - ・ 市庁舎の ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化
  - ・ 堺・モビリティ・イノベーション（SMI）プロジェクトの推進
- ② 泉北ニュータウンエリア
  - ・ ゼロエネルギータウンの開発
- ③ オフサイトエリア
  - ・ 太陽光発電設備の設置

### （脱炭素先行地域の概要）

地域特性に応じた先行的な取組により、民生部門（家庭部門と業務その他部門）の電力消費に伴う CO2 排出を、2030 年度までに実質ゼロにする地域。先行地域の取組を全国に伝搬し、2050 年までに脱炭素で強靱な活力のある地域社会を全国で実現する（脱炭素ドミノ）。

今後、全国で少なくとも 100 か所の先行地域が選定され、選定された場合は「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」から交付率 2/3、上限額 50 億円で国費が充当される（第 1 回の公募では、本市を含む 26 か所が選定された）。

## 「堺エネルギー地産地消プロジェクト」



民生部門の電力消費に伴う CO<sub>2</sub> 排出の実質ゼロを実現

既存ビルの ZEB 化の促進  
高層建築物における脱炭素のモデルケース



都心エリアの魅力向上  
人と公共交通が主体の都市空間の形成



泉北ニュータウンの新たな価値の創造  
快適で質の高い脱炭素型ライフスタイルへの転換

問い合わせ先	担 当 課: 環境局 カーボンニュートラル推進部	担 当 者: 中西、増田 (3830,3832)
	環境エネルギー課	
	電 話: 072-228-7548	
	ファックス: 072-228-7063	